

# 小体研

Physical education

2019年(令和元年)

11月20日(水)

◇第9号◇

八重山地区小学校体育研究会広報誌

## 第58回全国学校体育研究大会(埼玉)



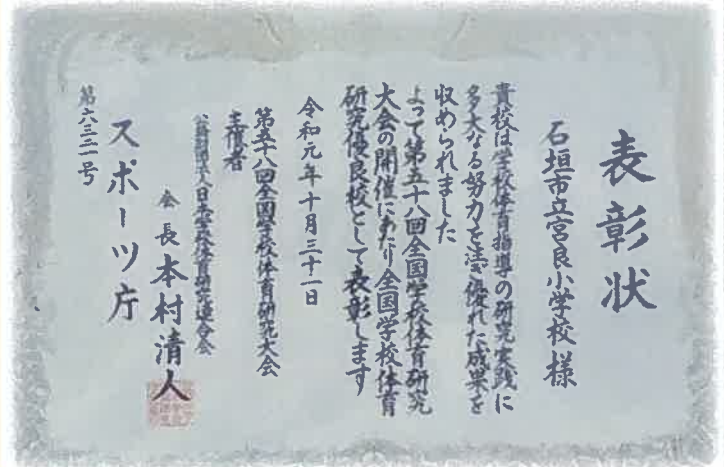
八重山地区小学校体育研究会

(石垣市立宮良小学校教諭)

理事長：宮良 善起

### ◆宮良小学校が学校体育研究校として優良校の受賞

県指定の体育・スポーツ研究校(2年間)を終え、その功績が称えられ全国学校体育研究校『優良校』を受賞することができました。当日は、仲間校長が舞台上で全国の表彰校と肩を並べ、威勢のいい返事ともに受賞してきた次第です。八重山の『優良校』は平成22年度の与那国小学校(同県指定体育・スポーツ推進校)以来となります。さて、次の受賞校は…!? 楽しみにしておきましょう! 文部科学省指定の研究校には『最優秀校』としての賞が贈られるみたいです。次の研究指定校に期待しましょう!



### ◆基調報告『埼玉県の学校体育の取り組み』

埼玉県には、昭和35年から毎年委員会より発行される『学校体育必携』というものがあり、『埼玉県の学校体育指導者の必携書』となっているとのことでした。実物を拝見することはできなかったのですが、学習計画上の留意点(指導案作成について)、評価の仕方等について、全県統一した展開ができるように作成されているようです。評価についての報告では、①1時間の評価は原則1つ。②評価とは、本時のねらいに正対して振り返りをし、それを受けて次時につなげていく評価のことを指す。③評価場面以降は、その観点について評価しないというわけではない。④主体的に取り組む態度については指導後すぐに身に付くものでないため、学習の進捗状況に合わせ個別にフィードバックする等、その都度評価していく。⑤知識、思考・判断・表現については、その日のうちに評価することが好ましい。そのため、観察だけに頼らず、学習カード、学習ノート、ワークシート、レポート等の多面的な評価方法を選択していく。等々…。八重山での取り組みと重なる部分があり、私たち研究の方向性が全国的な取り組みと引けを取らないと確信を得ることができました。

### ◆11月29日(金)沖縄県学校体育研究発表会in八重山です!

6年に1度の八重山大会が開催されます。私は12年前の授業者でした。当時まだ真新しい『フラッグフットボール』の授業を石垣小学校体育館で発表しました。また、その時の保健領域は花城正憲先生『病気の予防』でした。指導案検討会など小体研の先生方に開いていただき、練りに練った授業を発表した次第です。それから6年後、体育領域は兼松宏史先生の『跳び箱運動』と、保健領域は小林弘樹先生・友利良子先生による『生活習慣病』の発表でした。会場が八島小学校ということで、当日と検証授業2回を含め、平真小学校からの児童の移動と、道具の移動を含め民族大移動並みの総力を要した大会だったことが記憶に新しいです。私からの6年間は、毎年体育領域の公開授業を行い、その後の6年間は体育領域・保健領域ともに毎年公開することができました。そして、今回の大会を迎えようとしているところです。昨年度より体育専科の導入もあり、研究の仕方等、よりスマートに、そして、深い研究ができるようになってきたところです。今大会は、体育領域の友利大希先生『キャッチバレー』と保健領域の平地竜樹先生・兼島和子先生『病気の予防』にバトンが渡され、それぞれ、思考・判断に焦点をあて授業が展開されます。大会当日、八重山大会を盛り上げる意味でも、ぜひ、会場まで足を運んでくれることを期待しています! それでは、会場でお会いしましょう(\*^^)v 11月29日(金)会場:真喜良小学校 14:05 スタート